

## 出雲＝札幌便をPR 北海道の夏を告げるラベンダーを贈呈



6月14日、出雲＝札幌(新千歳)便の期間就航を前に日本航空(株)の澤山英治山陰支店長ほかスタッフの皆さんが市役所を訪問され、空港スタッフから市長へ北海道から届いたばかりの「ラベンダー」が贈呈されました。

同便は、出雲縁結び空港から札幌(新千歳)空港までを約2時間で結ぶ直行便で、今年も8月の1か月間、週4日(月・水・金・日曜日)で運航されます。

## 出雲ナンバー推進協議会が発足

6月27日、出雲市と奥出雲町、飯南町が自動車のナンバープレートに「出雲」を表示する、ご当地ナンバーの導入に向けた出雲ナンバー推進協議会が発足しました。

この会合では、7月下旬から8月下旬にかけて、図柄のデザインを公募し、専門家らでつくる選考委員会を選んだ複数の案から住民の意向調査を経て、11月中に最終候補を決定することなどが確認されました。新プレートは平成32年度中の交付を予定しています。(デザイン公募の詳細については、21ページをご覧ください。)



## 掃海艇「すがしま」が河下港に寄港

6月30日、7月1日の両日、海上自衛隊の掃海艇「すがしま」が、平田の河下港へ寄港し、一般公開が行われました。普段見る機会の少ない艦艇に、訪れた多くの人々は珍しげに見学していました。

この「すがしま」は、港湾や航路に敷設された機雷を排除し、通行船舶の安全を確保することを主な任務としています。この機雷排除任務のため、他の艦艇と違い、船体は木製、エンジン等はアルミ合金及び銅合金等を使用した材質にすることで、船体に磁気を帯びないような設計がされています。

「すがしま」は、この後、次の任務に備え、母港舞鶴港に帰港しました。

## 観光列車「あめつち」が運行を開始

山陰デスティネーションキャンペーン(7～9月)を契機に、鳥取駅から出雲市駅を結ぶ観光列車「あめつち」が7月1日(日)に運行を開始し、初便が到着した出雲市駅では、記念のイベントが開催されました。

イベントでは、くも 久武神社獅子舞保存会、さだ須佐太鼓による伝統芸能の披露が行われ、紅白餅が無料で配られるなどお祝いムードで、乗客の方をはじめ、多くの方で賑わっていました。

「あめつち」は、毎週土、日、月曜日を中心に運行されます。



	人口	前月比
人口	175,390人	(-11)
男性	85,170人	(+1)
女性	90,220人	(-12)
世帯数	65,613世帯	(+59)

[平成30年6月30日現在]

## 8月の市税・保険料の納期限

市県民税(第2期)、国民健康保険料(第2期)、  
後期高齢者医療保険料(第2期)、介護保険料(第3期)の納期限は

**8月31日(金)です。** 期限までに忘れずに納めましょう。